

さいがい そな し 災害への備えについて（お知らせ）

◎ ちいき かたがた はか 地域の方々とコミュニケーションを図りましょう。

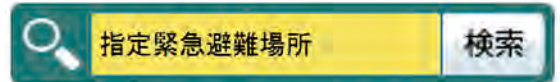
- ・ ひごろ きんりん かた あいさつ かわ きんじょづ あ 日頃から近隣の方と挨拶を交わすなど、ご近所付き合いをしましょう。
- ・ ちょうないかい じちかい かにゆう ちいき ぼうさいくんれん さんか 町内会・自治会への加入や、地域の防災訓練に参加しましょう。
- ・ かぞく どうきょしゃ ひなん むずか ばあい じぜん きんりん ゆうじん 家族や同居者だけで避難することが難しい場合は、事前に、近隣の友人や知人に支援をお願いしておきましょう。
- ・ かぞく しんぞく いりょうきかん きんきゅうじ れんらくさき かくにん 家族や親族、かかりつけ医療機関などの緊急時の連絡先を確認しておきましょう。

◎ ちいき さいがいきけんくいき かくにん 地域の災害危険区域を確認しましょう。

- ・ じたく しゅうへん どしやさいがい きけん 自宅やその周辺について、土砂災害のおそれがある危険箇所や洪水などの浸水想定区域、避難場所※や避難経路などをハザードマップで確認しておきましょう。



- ※ ひなんぼしよ ひろしまし けんさく していきんきゅうひなんぼしよ 避難場所は、広島市ホームページ検索フォームで「指定緊急避難場所」と入力すると確認できます。



◎ さいがい はっせい まえ はや ひなん ころ 災害が発生する前に早めの避難を心がけましょう。

- ・ さいがいきけんくいき す まい かた ひなんじ しえん ひつよう かた ひなんこうどう じかん 災害危険区域にお住まいの方で、避難時に支援が必要な方、避難行動に時間を要する方は、「避難準備・高齢者等避難開始（避難準備情報）」が発令された段階で避難行動を開始しましょう。
- ・ み きけん かん ひなんじょうほう とど ま じしゆてき ひなん かいし 身の危険を感じたら、避難情報が届くの待たずに、自主的に避難を開始しましょう。
- ・ ひなんしよ いどう きけん ばあい じたく じょうかい ふきん けんご てつきん 避難所などへの移動が危険な場合は、自宅の上階や付近の堅固（鉄筋コンクリート造等）な建物の上階などへ避難しましょう。

だんかいてき ひなんじょうほう はつれい 段階的な避難情報の発令



◎ ひつよう びちく
必要なものを備蓄しましょう。

- さいがい そな みつかぶん しゅうかんぶん
 ・災害に備え、3日分（できれば1週間分）
 の食料や飲料水、生活必需品を自宅で
 びちく いんりょうすい ひとり にちさん
 備蓄しましょう。（飲料水は1人1日3リッ
 トルが目安です。）



- にちじょうせいかつ なか つか おお
 ・日常生活の中で使っているものを多め
 にかい しょうひ ながら かい た していく
 「ローリングストック」なら、無理な
 く 効率的に 備蓄 することができます。

◎ ひじょう も だ ひん じゅんび
非常持ち出し品を準備しましょう。

ひじょう も だ ひん い か れい さんしょう ゆうせんじゅんい も こうどう
 非常持ち出し品（以下の例を参照）は、優先順位をつけて、持って行動できる
 りょう にし、ぼうすいそざい ひと ようい と
 量にし、防水素材のリュックサックなどに1つにまとめて用意し、すぐ取り
 だ 出せるようにしておきましょう。

【非常持ち出し品の例】

- けんこうほけんしょう しょうがいしゃてちょう かいごほけん ひほけんしゃしょう いりょうじゆきゅうしゃしょう
 健康保険証や障害者手帳、介護保険被保険者証、医療受給者証、おくすり
 てちょう みぶんしょうめいしょ うんてんめんきょしょうとう つうちょう うつ
 手帳、身分証明書（運転免許証等）、通帳などの写し（コピー）
- じょうびやく きゅうきゅうようひん まいにちふくよう ひつよう くすり みつかぶん しゅうかんぶん
 常備薬や救急用品（毎日服用が必要な薬は3日分（できれば1週間分））
- いりょう きき じんこうこきゅうき さんそりょうぼう い どう ひつようぶつびん
 医療機器（人工呼吸器、酸素療法、胃ろう等にかかる必要物品）
- しょくりょうひんなど いんりょうすい しょくりょうひん さいていみつかぶん ひ とお た えいよう
 食料品等（飲料水や食料品は最低3日分。火を通さないで食べられる栄養
 ぼじょしょくひん いんりょう
 補助食品やゼリー飲料など）
- ぼうし ぐんて いるいなど きせつ い か したぎるい わす
 帽子や軍手、衣類等（季節ごとに入れ替えましょう。下着類も忘れずに）
- きちょうひん げんきん こぜに わす ひっきようぐ えんぴつ ちょう
 貴重品や現金（小銭も忘れずに）、筆記用具（鉛筆やメモ帳など）
- せいかつようひん せんめんぐ せいりょうひん かみ かんい
 生活用品（洗面具、タオルや生理用品、紙オムツ、簡易トイレ、ティッシ
 ュ、ウエットティッシュ、ライターなど）
- かいちゅうでんとう けいたい かんでんち ていきてき い か
 懐中電灯、携帯ラジオ（乾電池は定期的に入れ替えましょう。）
- かぞく しんぞく いりょうきかん きんきゅうじ れんらくさき きさい てちょう
 家族や親族、かかりつけ医療機関等、緊急時の連絡先を記載した手帳など

※ いがい びょうき しょうがいとう おう ひつよう もの ようい
 これ以外にも病気や障害等に応じて必要な物を用意しましょう。